

病児保育って何でしょう。

集団生活を送っているお子さま、保護者の方々にとって一番の問題は、突然の発熱や下痢などで園を休まなければならない、そして仕事を休んで看病しなければならないということです。お子さまが風邪で具合が悪くなり、勤務先に迎えにくるよう連絡が入ることもあるでしょう。

そんなとき、保護者の方に代って当園がお子さまをお預かりし看病、保育をいたします。また囑託医（馬瀬小児科医院 院長 馬瀬大助）の往診も1日1回ありますので安心していただけます。

対象となるお子さま

市内に居住し、生後6ヶ月～小学校3年生までの急性期から回復期（入院は必要ないが、安静を必要とする）の為、集団保育や、保護者の勤務、けが、病気、事故、出産、冠婚葬祭などの理由で家庭保育が困難なお子さま。



利用方法

1. 事前に「もみじの家」へ電話し申込みをして下さい。（前日正午より）
2. 利用される時は当園や当園の近くの小児科にある「診療情報提供書」をかかりつけの医師に記入してもらいお持ち下さい。
3. その他保護者の方には病児保育室児童票（初回利用のみ）と、お子さまの病状を示す児童記録表をご利用の際、記入していただきます。
4. 医師の意見をもとに利用を決定いたします。
5. キャンセルの場合、朝7：30までに必ずご連絡下さい。

保育体制

看護師、保育教諭が病児保育室で健康チェック、保育を行い、午前中に馬瀬先生の往診があります。

保育室では、検温、食事、与薬など病状に応じて対応します。入室中は安静を基本として静かに過ごすことを心掛け、家庭により近い雰囲気です。

遊びの内容は、安静が保てる遊び（絵本、紙芝居、ブロック、おままごと、お絵かき等）です。

お迎えの時に、お子さまがどのように過ごされたか記録をお渡しし、説明いたします。

持参するもの

乳児（0・1・2歳児）

哺乳びん
着替え 2～3組（脱ぎ着のしやすいもの）
エプロン
紙おむつ 1日分（下痢の場合は多めにお持ち下さい）
おしりナップ
おしぼりタオル 1～2枚
お昼寝用バスタオル 2枚
スーパーの袋 2枚
お薬（ある場合）
好きなおもちゃ、本等
母子手帳、健康保険証、印鑑



幼児

着替え 2～3組
手拭きタオル1～2枚
お昼寝用バスタオル2枚
スーパーの袋2枚
お薬（ある場合）
好きなおもちゃ、本等
母子手帳、健康保険証、印鑑



開設時間

午前8：00～午後6：00（月～金）

午前8：00～午後0：30（土）

但し8月13日～15日、12月29日～1月3日
日曜祭日は休園となります。

利用料金

1日（8：00～18：00） 2000円

*『子育て応援券』も利用できます。

*助成制度もあります。

- ・生活保護世帯
- ・市民税非課税世帯
- ・ひとり親家庭

